

祝 中泊町成人式 新成人の集い



中里地域・小泊地域が合同で開催する初の成人式、平成18年度中泊町成人式が8月15日、パルナスで行われ、対象者218人のうち159人が出席しました。式では、藤田教育長が式辞を述べ、小野町長と中学校時代の恩師が祝辞を述べました。これに対して新成人代表の塚本芽凡さんが「人生のレールを踏み外さないよう明るく楽しく歩む」、また、山本拓也さんが「出会いを大切にこれからの人生をしっかりと生きてゆく」と決意を述べました。また、続けて行われた新成人の集いでは、ブライダルショーや交流パーティーが行われ、参加者は和やかな雰囲気の中で旧友と楽しんでいました。

心配ごと、お気軽にご相談ください

〈問合せ先〉中泊町社会福祉協議会

☎57-4841(中里本所)
☎64-2905(小泊支所)

中里地域
 9月13日 竹内彦次郎、荒関 一男
 9月20日 中村 盛江、秋元 武弘
 9月27日 宮越恵美子、馬場百合子
 10月4日 竹内 恭一、田中 健一
 10月11日 横山 光枝、菊池 俊一

小泊地域 9月20日 藤田美智子、佐藤 俊吉

相談場所 役場相談室
 相談時間 午前9時～午後2時

相談場所 すくすくこども館
 相談時間 午前9時～午後2時

全国各地からの参加で 津軽海峡横断カヌートライアル

かつて、あまたの開拓者たちが大いなる志を抱いて渡った津軽海峡へ、20世紀のビックプロジェクトである青函トンネルが開通し18年になります。

この快挙をたたえ、第1回津軽海峡横断カヌートライアルが、1988年8月に実施されました。2004年第7回大会の終了後、第8回大会は2006年に開催することを約束して解散しました。



ドラの合図で一斉に出港



雄大な津軽海峡

そして本年、8月5日(土)、小泊観光協会や町職員、地元住民による実行委員会の主催で、第8回津軽海峡横断カヌートライアルが行なわれました。

津軽海峡は潮の流れが速く、また、中泊町小泊地域から北海道松前郡松前町間は暖流と寒流のぶつかる場所でもあるため、総じて波は高く、潮の流れも不規則になっており、カヌーでの横断には幾多の困難が立ちほだかります。

下前地区の船場から、北海道松島町までの道のりは直線距離で約32km。午前4時、36艇のカヌーが津軽海峡へと旅立ちました。8月とはいえ、まだ薄暗い海上。船体をチェックし、いざ松前町へ。



やっとの事で松前港に入港

大海原へとカヌーを進めると、すぐ見えてきたのは小泊地域の航海の目印であり、日本二大岬と称される小泊岬(権現崎)。標高229mのこの岬は、切り立った断崖絶壁が見るものを圧倒します。また、山頂に鎮座する尾崎神社には、今から約2、200年前、秦の始皇帝の命を受け、不老不死の仙薬を求めて権現崎に漂着したと言われている「徐福」が、航海の神として祭られています。



参加者全員で記念撮影

ここを過ぎ、後は北海道松島町を目指してひたすらカヌーを進めていきました。航海の神を背後に、津軽海峡の荒波に挑み続けること約10時間ほどで、北海道松島町が見えてきました。しかし、ここから高波と早潮でなかなか進みません。結局、28艇がリタイヤし、8艇のみが無事松前港へ完漕を果たしました。到着時刻は午後3時30分。ほぼ半日にわたる挑戦が終わりました。共に多くの困難を分かち合い、乗り越えた仲間たちとの交流と記念撮影が行われ、伴走船で帰った小泊港では、ささやかな完漕記念の打上げも行われました。

森と湖に親しむ集い

8月2日(水)、小泊ダム周辺で「森と湖に親しむ集い」が行なわれました。

町内の小学生約40名が参加し、山が水を多く含み清流となること、ダムが果たす役割などを勉強しました。

また、グラウンドゴルフやイワナのつかみ取りも行われ、暑い中、森と水に親しみました。



森の役割を勉強中

まちの話題



イワナのつかみ取り



大きなダムにみんなびっくり

子供会育成連合会 ジュニアリーダー研修会

8月2日(水)、3日(木)の2日間の日程で、ジュニアリーダー研修会が開催されました。事前に小学生10名が土日を利用して4回実行委員会を開催し、計画を立てたものです。

初日はオリエンテーションから始まり、製氷庫の見学をした後、折腰内キャンプ場へ移動しテント張りをしました。初めてのテント張りに子ども達は悪戦苦闘。やっとの事で自分の寝泊りするテントも張り終わりました。

フードバトル(カキ氷の早食い)、ビーチフラックス、カニレース(自分で捕獲)を行い、優勝者には賞品もあつたせいかみんな頑張っていました。また、夜にはチビ花火大会・きもだめしを行い暑い夏を吹き飛ばしました。



実際に氷を切りました



朝食も自分達で作ります



絶対勝つぞ！ビーチフラックス

2日目は、子ども達が作ったサンドイッチをみんなで食べ、苦勞して張ったテントの片付けをしました。その後、メインイベントの班対抗ドッチボールを行い、A班が優勝しました。昼食の流しそつめんでは、参加者全員が初めてで思い出に残った人も多かったようでした。

スポーツ さわやかに

みごと相撲大会全国3位

第22回全国わんぱく相撲大会が7月30日に東京の両国国技館で行われました。この大会は、全国の小学生の横綱を決定する大会で中泊町からは初の出場となりました。打越奎也君は「全国で一番になる難しさがわかりました。3位で満足しないで、もつと稽古をして冬の全日本では、監督と約束した全国制覇を必ずしたいです。」と話していました。今後の活躍を期待したいものです。

4年生の部(参加数142名)

第3位(関脇)

青森・五所川原地区代表

打越 奎也

団体の部

優勝

青森・五所川原チーム

(2年連続5回目)

4年生 打越奎也(中泊道場)

個人戦各学年の勝ち点による。



全国第3位の打越君(中央下)

中里中、県中体連で ソフトテニス団体初優勝

7月23日・24日・25日に開催された標記大会で、中里中女子テニス部が初の団体優勝を果たしました。また各競技で上位入賞を果たし東北大会へ出場しました。上位入賞者は次のとおりです。



初優勝の中里中ソフトテニス部

中里中学校より

○ソフトテニス

女子団体優勝

女子個人

第5位 田中亜砂美

加賀田知里

男子個人

第3位 菊池 順平(3年)

大川 幸世(3年)

○相撲競技

団体3位

伏見

青山

岩田

藤本

個人2年の部

第3位 伏見

同1年の部

第7位 岩田

鴻(2年)

恭逸(2年)

侑人(1年)

大輝(2年)

鴻

侑人

○陸上競技

共通男子400mリレー

第3位 三上 翼(3年)

川村 悠気(3年)

宮越 尚也(2年)

敦賀 誠也(3年)

1年男子100m

第4位 古川 真也(1年)

共通男子200m

第4位 川村 悠気(3年)

3年女子100m

第4位 中谷 聡子(3年)

小泊中学校より

○陸上競技

共通男子4種競技

第2位 工藤 奨太

共通男子110mハードル

第4位 磯野 純平

○剣道競技

女子個人

第5位 高田 瑞穂

第2回津軽地区小学校 卓球選手権大会開催

8月6日(日)に中泊町体育センターにおいて、第2回津軽地区小学生卓球選手権大会が開催されました。町内の上位入賞者は、次のとおりです。

小学校1・2年男子シングルス

第2位 村上 莉羽(1年)

小学校3・4年男子シングルス

第2位 高杉 大成(4年)

小学校3・4年女子シングルス

第1位 中谷 美優(4年)

第5位 福士 鈴奈(3年)

小学校5・6年男子シングルス

第1位 山谷万貴人(6年)

第5位 磯野 漁太(5年)

